



テーマ:地域の産業・伝統文化継承の 中核となる学校

～ふるさとに学び、ふるさとを愛し、
ふるさとに誇りをもって生きる子の育成～

本校には地域の特色を全校で学ぶ学習「わた学習」と「食育」があります。これらの学習で、子どもたちは、地域の「ひと・もの・こと」とかかわり、地域の方と共に地域の産業や伝統文化のよさや大事さに気づきます。コロナ禍でもできるかかわり方を考え、子どもだけでなく、地域の方たちのふるさとへの愛着の気持ちをも掘り起こし、地域の産業・伝統文化の継承の中核となる学校であり続けることをめざします。



わた学習

- 棉の栽培、綿繰り、糸つむぎ、機織りなど、地域の伝統文化継承の体験
- 「わた集会」

食育

- 野菜、大豆、米の栽培や豆腐、味噌作りなど、地域の産業に触れる体験
- 「学習発表会」「感謝の会」

地域の 産業・文化 継承



活動 内容

ふるさとへの愛を育むために
ふるさとを誇りに思う心を育むために

わた学習で（わた集会）

- 学校と地域で綿を栽培し、共に伝統文化を継承していく大切さを理解します。
- 収穫した綿で、綿くり、糸つむぎ、機織りなどを全校で行い、文化を受け継ぎます。郷土の歴史や人々の営みを学びます。
- 「わた集会」を行い、全校で自分たちの一年間のわた学習の成果を共有します。



食育で（学習発表会・感謝の会）

- 地域の方から野菜の育て方や調理・加工を教えていただき、地域の豊かさを理解したり、地域の人々のよさに気づいたりします。
- 食育の発信の場（学習発表会）や、地域の方への感謝の気持ちを伝える場（感謝の会）を通して、地域の方と共にふるさとの豊かさを実感します。

